



あの記事は今 No.9

# 官民連携まちづくり相談会 ～まちづくりに関するお悩み、一緒に考えます～

群馬県 県土整備部都市計画課、官民連携プロジェクトチーム  
株式会社 駐車場をさがせ

群馬県都市計画課では、官民連携まちづくりの支援の一環として、官民間わずに相談できる「官民連携まちづくり相談会」を計3回実施しました。(詳細は138号をご覧ください)

官民連携まちづくりを進める上で重要なのは、よりよい地域のためにという公共心を持った民間事業者と行政が連携し、持続可能な地域の発展につながっていくかという視点です。

今回、「官民連携まちづくり相談会」を実施したことで、そのような想いを持ったたくさんの民間事業者の方とお会いすることができましたので、相談内容も含めて、その一例をご紹介します。

## ■ 相談者：株式会社駐車場をさがせ の紹介

株式会社駐車場をさがせ は【車社会群馬県】において、全国的にも珍しい月極駐車場専門会社であり、【駐車場開発、利用者様募集、管理、運営コンサル】事業を行っている会社です。しかしながら、[土地の有効活用]×[社会問題解決]を通じて[まちづくり]に寄与する、という社会課題の解決にも寄与したいという公共心をもった会社です。



駐車場のミカタによる空き駐車場  
(前橋市役所西月極駐車場)の活用事例

## ■ 相談内容：【駐車場のミカタ】について

【駐車場(遊休地)】を【スペース】と捉え、時勢に合った【使い手、まちが必要とする使い方】を日々模索していくなかで、今回＜駐車場のミカタ＞事業が誕生しました。事業名に込められた想いは【駐車場(遊休地)】の更なる、意味ある活用を目指し土地、利用者、まちの《味方》となり寄り添い、声を聞く事。そして常に柔軟な《見方》視点を持ち活用する事です。官民間わず存在する【スペース(遊休地)】の活用を、今回の相談会という貴重な機会を頂き、官民連携しての【スペース情報の共有】【活用方法の模索】を通じ連携して[まちづくり]に寄与出来ないかと相談させて頂きました。相談会当日は、親身にご相談に乗って頂けただけではなく、具現化に向けて現在まで様々なご協力を頂いております。

## ■ 株式会社駐車場をさがせ の他の官民連携の事例



下仁田町の「ご当地自動販売機」

また、相談会の中で、弊社が運営する県内事業者との交流促進を目的とした【イノベーション自販機】(県庁32階NETSUGEN前に設置)についても、官民連携プロジェクトチームの方を通じて下仁田町様とお繋ぎ頂き「下仁田町街なか活性化事業基本計画」基本方針の一つである「つくりだす」の具体的な取組み「新たなビジネスの創出」として下仁田町で当地自動販売機2台の試験的な設置協力に至りました。

今回の相談会を通じて【道は違えど志は同じ】チームの方々とお会いした事、かつ相談だけではなく僅か半年で官民連携、まちづくりの具体化までできた事は感謝しかありません。